

平成30年度 伊豆の国市立長岡南小学校 グランドデザイン

校訓『何くそ 美がけ つつしめ』
(大正九年制定)

—県—
「有徳の人」の育成

—市—
・人を大切にできるひと
・ふるさとを誇れるひと
・世界にはばたくひと

—教職員の願い—
・善悪の判断、自律
・相互理解と寛容さ
・基本的生活習慣の定着
・思いや考えを伝える力

—児童の願い—
・いじめのない学校
・あいさつの響く学校
・優しさがあふれる学校
・きれいな学校

—本校の教育課題—
・「確かな学力」の育成
・言語環境、言語活動の充実
・自己有用感と思いやりの心の育成
・基本的な生活習慣の確立
・体力、健康的な生活習慣の確立
・特別支援教育の充実
・保護者、地域との連携

—保護者の願い—
・思いやりの心の育成
・学力の向上
・協調性、協力性
・善悪の判断、規範意識
・コミュニケーション能力の育成

学校教育目標
『夢に向かってやり抜く子』の育成

—めざす子ども像—
◎主体的に学び続ける子 (知)
◎人も物も大切にする子 (徳)
◎心身ともにたくましい子 (体)



重点目標『しっかり聴いて 考えて 行動しよう』

学年目標・学級目標・自己目標

長南小マスコット



「長ニャン」

安心・安全な
学校づくり

地域とともにある
学校づくり

5期のステージ制

期	I (4・5月)	II (6・7月)	III (8~10月)	IV (11~12月)	V (1~3月)
めあて	手をつなごう P ↓ D A ← C	挑戦しよう P ↓ D A ← C	学び合おう P ↓ D A ← C	やりぬこう P ↓ D A ← C	夢をもとう P ↓ D A ← C

PDCAサイクルで、点検・重点化

4指導部による「横の連携」

学習指導

<めざす子どもの姿>
①しっかり聴く子
②しっかり話す子
③鉛筆を正しく持ち字を書く子
＜手立て＞
○意見を聴き合う場の設定
○話形の提示、指導の徹底
○鉛筆ロケットの活用
＜評価・数値目標＞
◎最後まで話す人を見て黙って聞く子(85%以上)
◎自分の考えがもてる子(低 85%以上)
◎聞く人を見ながら、最後まではっきり話す子(低 85%以上)
◎順序よく分かりやすく話すことができる子(高 85%以上)

生徒指導

<めざす子どもの姿>
①進んで挨拶する子
②時間を意識し、けじめある子
＜手立て＞
○子ども自らが振り返る場の設定
○個に応じた目標を設定と個に応じた指導・助言
○ノーチャイムの実施
○特活部と連携、子ども自ら意識して動く場の設定
＜評価・数値目標＞
◎進んで元気よくあいさつできる子(低 80%以上)
◎場に応じた気持ちの良いあいさつができる子(高 80%以上)
◎時間を意識して行動できる子(80%以上)

健康指導

<めざす子どもの姿>
①めあてをもって進んで運動する子
②ハンカチを常に携帯し活用する子
＜手立て＞
○継続している体育カードを活用し、子ども自らが伸びを実感する
○個の目標が達成できるよう声かけ・賞賛する
○健康観察の徹底、保護者への啓発(保健・学級だより)
＜評価・数値目標＞
◎めあてをもって進んで運動できる子(90%以上)
◎生活の中でハンカチを使っている子(95%以上)

特別活動指導

<めざす子どもの姿>
①学校や学級のために工夫して活動する子
②きれいな学校を自分たちでつくろうとする子
＜手立て＞
○リーダーの育成と自己肯定感の向上を図る
○創意工夫できる場の設定
○集会、人前で活躍できる場の設定
○無言清掃週間の設定と取組のよい子の賞賛
＜評価・数値目標＞
◎学校や学級のために工夫して活動した子(75%以上)
◎自分のよいところが分かる子(80%以上)
◎15分間無言清掃できた子(80%以上)

教職員集団の姿—「チーム長南小(同僚性の向上)」—

- ・授業改善+指導力向上
- ・組織としてのベクトルを揃え、児童・保護者・地域に信頼される教育活動
- ・ワークライフバランスを意識する教職員(豊かな人間性・バランス感覚・心身の健康)

